

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2024年度 パフォーマンス向上会議情報(2024年6月28日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年6月28日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【サブドレンNo.207揚水ポンプの汲み上げ不良について】 サブドレンNo. 207揚水ポンプの汲み上げ量低下が確認されたため、揚水ポンプが故障し汲み上げを停止する前に取替を計画。 計画に基づき取替を実施したところ、引き抜いた揚水ポンプのポンプストレーナー内部に細かい砂利が詰まっていることを、協力企業作業員が確認。 サブドレンNo. 207の側壁の損傷により砂利が井戸内に流入し、ポンプ底部まで堆積。地下水汲み上げ時に砂利と一緒に引き込み、ポンプストレーナーに詰まったことで、汲み上げ量が低下したものと推定。 なお、サブドレンNo. 207の地下水位は、井戸内水位計にて監視が可能であり、建屋への地下水流入についても、隣接サブドレンでの地下水の汲み上げができていることから影響はない。 今後、損傷箇所を特定し復旧の検討を実施。</p>	GⅢ	6月23日